

各位

会社名 コニシ株式会社
代表者名 代表取締役社長 松端 博文
(コード番号：4956 東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員 岡本 伸一
(TEL 06-6228-2877)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2025年5月20日開催の取締役会において、当社の資本コストや資本収益性についての現状分析や計画、これまでの取り組み状況について討議いたしました。

これら当社の資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応の詳細につきまして、別紙のとおりお知らせいたします。

以上

資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた取組に ついて （日本語版）



2025年5月20日



当社の資本コスト、資本効率性および市場評価についての現状分析および計画、取り組みについて報告いたします。

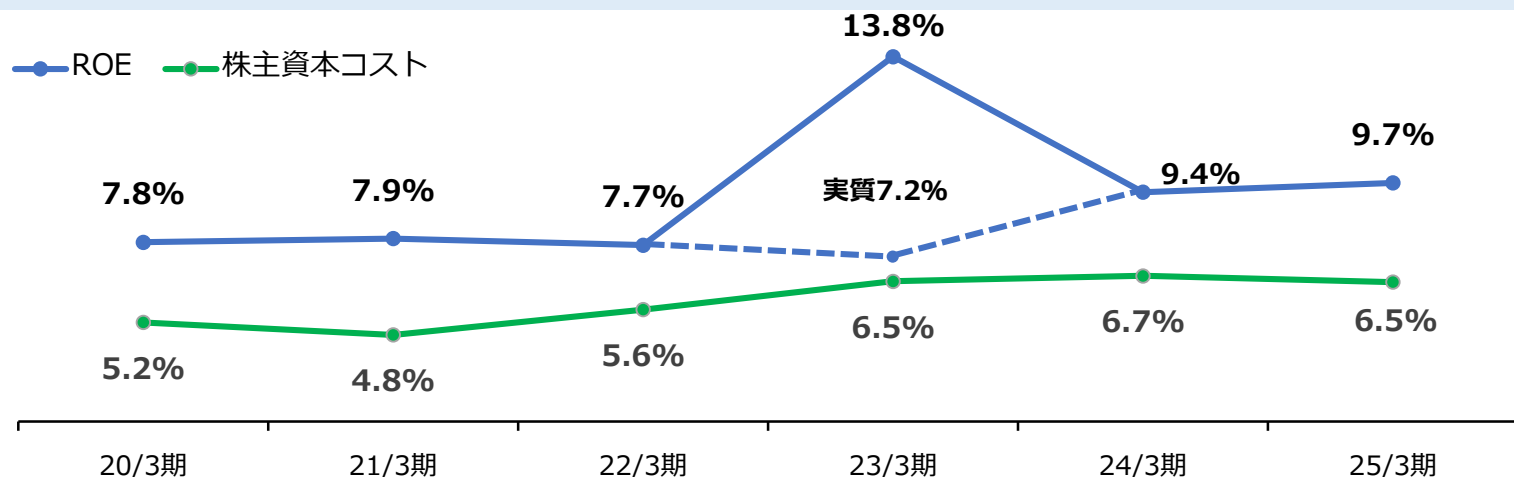
当社は「ROE」と「ROIC」が「株主資本コスト」を継続的に上回ることが必要であると考えております。

資本効率性を高めることで 株式市場から適正な評価を受けられると考え、
当期は、2024年5月29日に発表の「中期経営計画2027(2024年4月～2027年3月期)」
に掲げた 資本政策を 実行してまいりました。

【1】現状分析 1/2

① 資本コストと資本収益性について

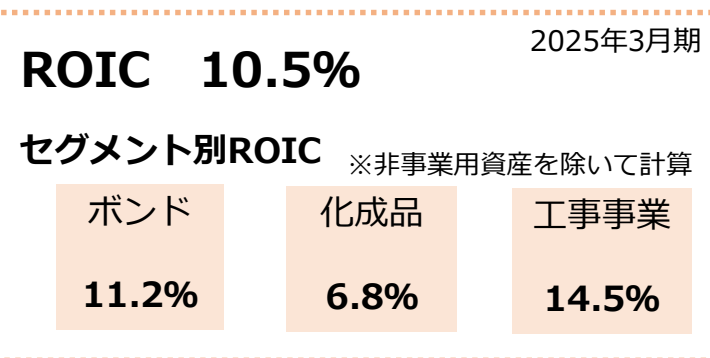
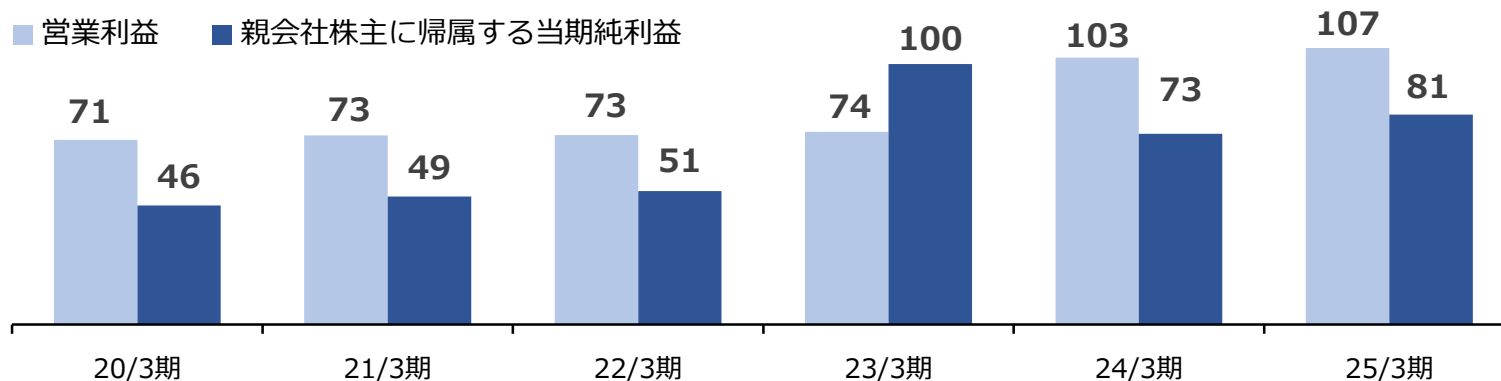
- 当社の「株主資本コスト」については、現在およそ「6.5%」程度と認識しております。
- 当社の実質ROEとROICおよびセグメント別ROICは、株主資本コストを上回っております。
- 23/3期までは、自己資本の蓄積により実質ROEは低下傾向にありましたが、24/3期は約67億円の自己株式取得などによる自己資本の削減と各利益が増加したことから実質ROEが上昇しました(23/3期の固定資産売却益を除く親会社株主に帰属する当期純利益は約50億円)。25/3期も継続して自己株式を約30億円取得したこと、各利益も増加したことから実質ROEが上昇しました。



※23/3期のROEが13.8%と例年に比べて高いのは、固定資産売却益（特別利益）の発生があったためです。この影響を除く実質ROEは7.2%です。

(単位：億円)

営業利益 (青) 親会社株主に帰属する当期純利益 (黒)



当社の株主資本コストの算定について (CAPMにて算定)

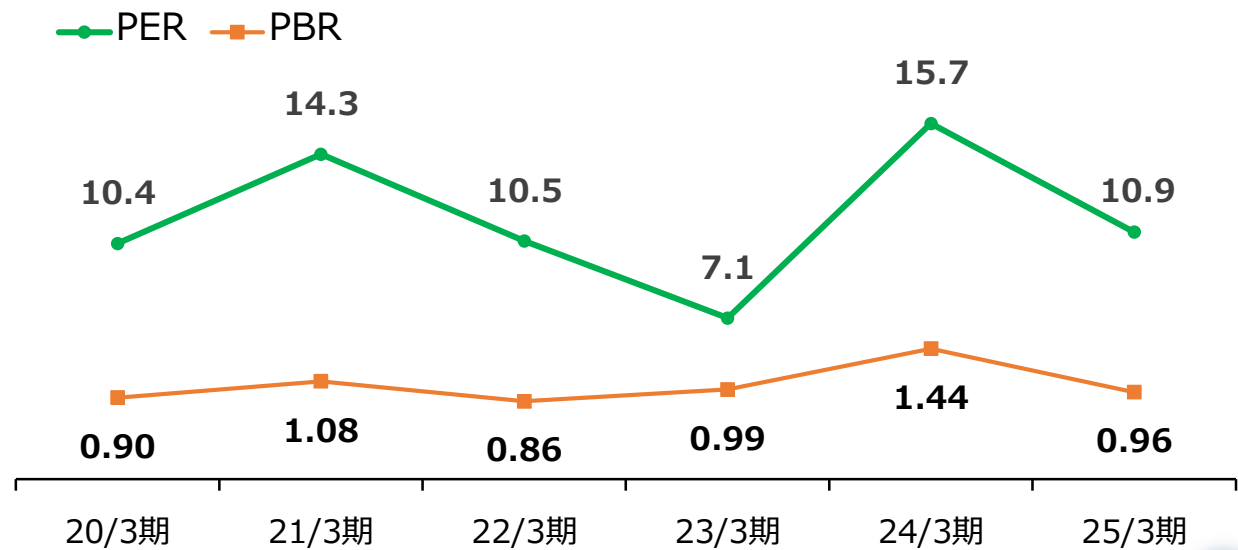
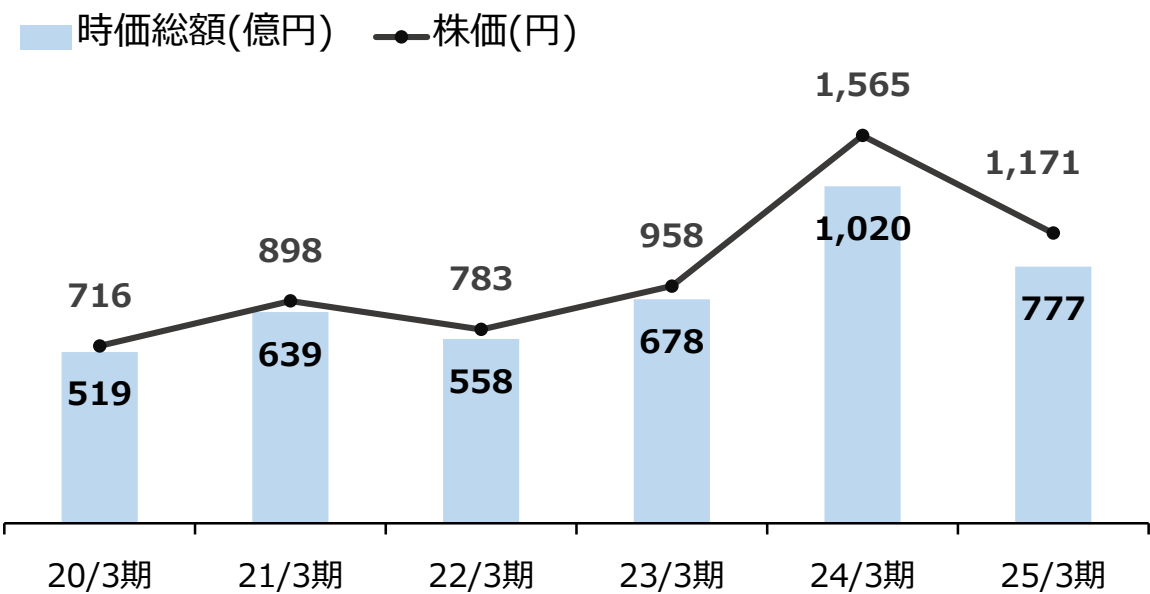
$$\begin{aligned} & \text{リスクフリーレート} + \text{ベータ}(\beta) \times \text{リスクプレミアム} \\ & 1.11\% + 0.91 \times 6.0\% \\ & = \text{株主資本コスト} \\ & 6.5\% \end{aligned}$$

- ・リスクフリーレートは10年国債利回りを使用
- ・ β は対TOPIX60カ月ベース



② 株価・市場評価について

- 23/3期までは、「資金配分計画および株主還元方針」に関して明確な開示がなかったため、今後の見通しに対して不透明感があったと認識し、PBR水準の向上を目的に24/3期から、中期経営計画において資金配分計画と株主還元方針を開示しております。
- 25/3期末は米国の関税政策を背景とした世界経済の減速の懸念が強まり、日本株が全面安となり当社株も下落したことで、PER、PBR が下がりました。



注) 2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、23/3期以前につきましては当該株式分割調整後の3月末株価に基づき記載しております。

【2】市場評価の向上に向けた目標



当社グループは、2025年3月期を初年度とする3カ年の「中期経営計画2027」を策定いたしました（2024年5月29日開示済）。

売上高・営業利益ともに過去最高を目指すとともに、資本効率の継続的な向上を目指して、資本政策（3カ年の資金配分計画、株主還元方針）を明示いたしました。

中期経営計画2027 売上・利益目標

	2027年3月期 (2024年3月期比)
売上高	1,500 億円 (+12.8%)
営業利益	115 億円 (+12.0%)
EBITDA (営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費)	145 億円 (+17.0%) (減価償却費 + のれん償却費：約30億円)

重点戦略

- ボンド
- 非住宅分野の新規開拓
- 化成品
- 自動車・電子電機業界への販売強化
- 工事事業
- 社会インフラの老朽化対策工事に注力

資本政策

中期経営計画2027 資金配分計画

成長に必要な設備投資に加え、安定的な配当と自己株式取得による株主還元の実施



※ M&Aに必要な資金については手元資金から充当する予定です。
※ 2024年3月期に自己株式を約67億円取得いたしました。
※ 取得する自己株式は原則消却する予定です。
※ 3年間の資金配分のイメージ図であり、運転資本の増減による影響は含めておりません。



①資本政策の実施について

自己株式の取得

「中期経営計画2027」の資本政策にもとづき、下記の自己株式取得を実施

- | | |
|----------------|------------------------|
| (1) 取得期間 | 2024年8月28日～2024年12月17日 |
| (2) 取得した株式の総数 | 2,340,800 株 |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 2,999,898 千円 |
| (4) 取得方法 | 「ToSTNeT-3」、「市場買付」 |

株式交換による完全子会社化

意思決定の迅速化と効率的な連結経営体制の確立などを目的に子会社3社を株式交換により完全子会社化

- | | |
|-----------|--|
| (1) 対象会社 | サンライズ株式会社(ボンド)・丸安産業株式会社(化成品)・コニシ工営株式会社(工事) |
| (2) 効力発生日 | 2024年6月30日 |
| (3) 交付株式数 | 自己株式 3,460,356株 (3社合計) |

政策保有株の売却

資本効率の向上を目的に政策保有株式を縮減

- | | |
|---------------|---------------|
| (1) 売却株式 | 当社保有の上場株式10銘柄 |
| (2) 売却期間 | 2025年2月 |
| (3) 投資有価証券売却益 | 397百万円 |



記念配当の実施(予定)

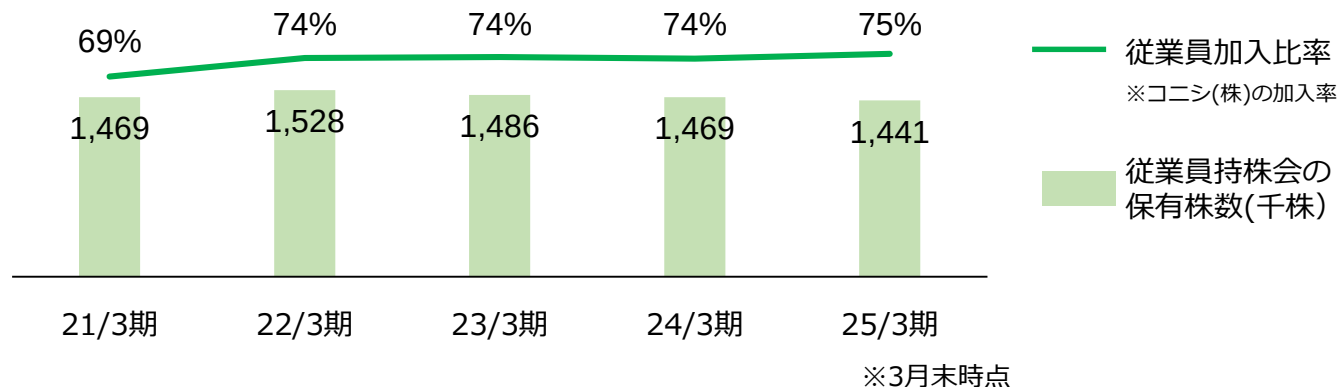
当社は、2025年9月25日に株式会社設立100周年を迎えることから、記念配当を加え、増配を実施予定

- (1) 記念配当 5円00銭
- (2) 修正内容 期末配当金16円50銭の予想に記念配当5円00銭を加え、21円50銭に修正
- (3) 年間配当 38円00銭(2024年4月予想 33円00銭)

②従業員持株会の拡充

従業員に対しても企業価値向上のインセンティブを付与するために、持株会の加入を促進しております。

親会社のコニシ(株)の従業員だけでなく、国内関係会社の従業員も対象としております。



③株主・投資家との対話を取締役会で定期的に共有

当社はIR担当部門を設置しており、株主・投資家との対話については、原則としてIR担当員が臨むこととしたうえで、必要に応じて代表取締役を含めた取締役が面談に臨んでおります。

また、株主・投資家との対話内容と意見について、四半期毎に取締役会に報告し、適宜施策の見直しに反映しております。

免責事項

業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。

<IRに関するお問い合わせ>
コニシ株式会社 経営企画室

TEL: 06-6228-2877

E-mail: konishi-ir@bond.co.jp